



Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部
〒646-0028 田辺市高雄 1 丁目 23-1
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

【71 号】

令和元年度
5/8 号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994
e-mail hokatu@city.tanabe.lg.jp

☆定例研修会

「在宅ターミナルにおけるケアマネジメント」

令和元年 8 月 6 日、紀南文化会館 1 階展示ホールにおいて、福富 昌城 教授（花園大学 社会福祉学部）を講師にお招きし標記研修を行いました。在宅ターミナルを支援するにあたっての「7つのフェーズ・21の実践」について講義があり、それを踏まえて、グループワークで会員より提供された事例の検討を行いました。グループワークでは事例の「良かった対応」は何かを話し合い、あわせて参加者が経験したターミナル支援でうまくいった対応を出し合いました。「失敗から学ぶ」はみんなが思うことだが、人はうまくいったことはあまり振り返らない。うまくいった事例を振り返ることでマネジメント力を高めていけるとのことでした。

ターミナル期というある意味、特化した支援におけるマネジメントの講義でしたが、きちんとアセスメントを行い、必要な支援者との連携をはかり、見立てを立てて変化にも対応できるよう常に準備しておくという、いわばケアマネジメントの基本の見直しのできた研修でした。

※参考文献／「がん患者のケアマネジメント

～在宅ターミナルをささえる7つのフェーズ・21の実践」
市橋 亮一・若林 英樹・荒木 篤 著（中央法規）



《インタビュー》 参加してくれていた方に講演内容についてお聞きしました。

→ グループディスカッションを通じて自分に不足していることが分かったように思います。在宅ターミナルを支えるために「7つのフェーズ・21の実践」を念頭において今後取り組んでいきたいと思えます。

（ケアマネ歴 7 年半）男性

→ 末期がんの方を担当したことが少なく、これまでは医療スタッフ中心でケアマネは仲間はずれのように感じていたが、今回の研修は関わり方の参考になった。「7つのフェーズ」に沿って在宅ターミナルにおけるケアマネジメントを進めていき、利用者や家族に寄り添い、看取りにつなげていきたい。（ケアマネ歴 12 年）女性

■次回研修のお知らせ（※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください）

☆定例研修会（訪問看護ステーション連絡協議会との交流事業）

日時：令和元年 9 月 14 日（土） 9:30～12:00

場所：南和歌山医療センター 2 階 地域医療研修センター

内容：「訪問看護師と介護支援専門員の交流会～慢性心不全の事例検討をもとに～」

“西牟婁田辺支部”で



☆後援研修会

日時：令和元年 9 月 21 日（土） 15:00～17:00

場所：紀南文化会館 4 階 小ホール

内容：ひとのいのちも自然の中のもの～四万十川のほとりの診療所の物語～

講師：小笠原 望 氏（大野内科／医師）

事務連絡

◆Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則 FAX にて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先（事業所等）に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮をお願いいたします。 ※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくお願ひします。

（8 月 27 日現在 西牟婁田辺支部会員数 183 人）